

令和5年度

長野県高等学校新人体育大会 テニス競技北信大会

第46回全国選抜高校テニス大会長野県北信予選

チャレンジング



北信高校新人大会

挑戦的に・意欲的に・やりがいを求めよう

主催	北信高等学校体育連盟 長野県高等学校体育連盟 長野県教育委員会	
主管	北信高体連テニス専門部 長野県高体連テニス専門部	
期日	令和5年 9月2日(土)・3日(日)[予備日9月4日(月)]	
会場	南長野運動公園テニスコート	
日程	9月 2日(土)	9月 3日(日)
公式練習	7時40分～	7時40分～
監督者会議	8時10分～	8時10分～
開会式	8時45分～	
試合開始	9時10分～	8時40分～

大会役員

大会長 小金 典子(長野西校長) 会場長 堀内 和徳(長野南校長)

副大会長 藤田 洋子(下高井農林校長) 田島 康彦(北部校長)

新津志保美(篠ノ井校長)

大会委員長 朝田 将幸(長野西)

大会副委員長 山口武(長野) 進行委員長 上野修(長野西)
審判委員長 赤塩仁(長野吉田) 救護委員長 中川直昭(篠ノ井)
記録委員長 稲葉廣文(更級農業) 広報委員長 藤田岳秀(長野日大)

大会実施要項

1、競技方法

- ① 選手はシングルスの実力順位で7人～9人を登録する。(4人以上で出場を認める。但しS3、D2の順序で不戦敗となる)
- ② ダブルス2組・シングルス3人で1チームを編成し、勝敗を決定する。
- ③ ダブルスは9人の中から2組を自由につくり、ランキングの和の小さい方の組をダブルスNo.1とし、大きい方の組をダブルスNo.2とする。但し、和が同一の場合は、ランキング上位の選手のいる組をダブルスNo.1とする。ダブルスNo.1同士、No.2同士が試合を行う。
- ④ シングルスは残りの3～5人中のうち、どの3人が出場してもよいが、登録順位に従ってNo.1・No.2・No.3を決め、No.1同士、No.2同士、No.3同士が試合を行う。
- ⑤ ダブルス、シングルスを同一選手が兼ねることはできない。
- ⑥ 1セットマッチとし、6-6でタイブレークスコアリング方式を行う。
- ⑦ 初戦の試合のみ5ポイントすべて行う。(ただし、6名以下のチームは同一選手の試合は1試合までとする)以後勝敗が決まり次第ポイント打ち切りとする。

*使用球 Wilson US Open Extra Dutyとし本部で用意する。

*試合前練習はサービス(右2・左2)のみ認める。

*ボールパーソンは自校の選手の出場するシングルスのみ1人置いてもよい。

*2位決定戦、3位決定戦、5位決定戦、7位決定戦、9位以下の順位決定戦を行う。なお、各決定戦2日目に行う予定です。

*第1ゲーム後のリストを認める。

*その他は日本テニス協会のテニスルールブックに従う。

2、審判

審判(SCU)は参加校で協力して行う。

3、表彰

団体戦3位まで表彰状を与える。

4、その他

- (1) 選手、SCU、ボールパーソンとも服装はゲームシャツとする。茶髪、ピアスなどは禁止とする。出場停止もありうる。
- (2) 天候に不測の事態が生じたときは競技方法など監督者会議で決定する。
- (3) 弁当などのゴミは必ず各自で持ち帰ること。(各学校でゴミ袋持参)
- (4) 水分補給するなど、熱中症対策に十分注意すること。

*長野県大会 9月16日(土)・17日(日)、予備日18日(火)

松本市浅間温泉テニスコート

団体戦 **男女各5チームが権利を得る**

(出場資格を得たチームは参加料1000円(1人)を添えて申し込む)